

老舗かまぼこ店の 復活の歩みを紹介

ぎふしん青年重役会講演

岐阜信用金庫の取引先の若手経営者らでつくるぎふしん青年重役会は、岐阜支部第43期と愛知東濃支部第33期の最終例会を名古屋市内で開き、老舗の「吉開のかまぼこ」(福岡県)の林田茉優社長が「伝統を守りながら変化に挑む」完全無添加かまぼこづくりと、若手経営者の現場改革」と題して講演した。

会員約230人が出席。

林田氏は、学生時代に廃業の危機にあった同社と出会い、跡継ぎ不在という社会課題に直面した経験を語った。度重なる困難を乗り越

講演する林田茉優社長＝名古屋市中村区、名古屋マリオートアソシアホテル



え、地域住民との対話を通じて工場を再稼働させた経緯や、24歳で社長に就任した後でのリブランディングやEC販売などに取り組み老舗を復活させた歩みを披露した。伝統を守りつつ、新たな価値を創造する姿勢に経営者らは熱心に耳を傾けていた。

講演後には交流会もあり、参加者が歓談しながら親睦を深めた。